

概 況

〔11月～1月の動き〕

県内経済は足踏み状態。

生産活動は横ばい圏内の動き。大型小売店の総販売額（12月 全店ベース）は5カ月連続で前年を上回った。一方、乗用車の販売台数（1月 軽自動車を含む）は7カ月連続で前年比減少し、新設住宅着工戸数（12月）も前年比10カ月連続で減少するなど、低迷が長期化している。公共工事（12月 保証対象請負総額）は5カ月ぶりに前年を上回り、輸出額（12月 細島港）は2カ月ぶりに前年比増加した。有効求人倍率（12月：0.99倍）は前月比上昇した。

一部に緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、その動きは弱く、県内経済は足踏み状態といえる。

（黒木）